

## リヴラ総合法律事務所

東京都港区新橋2-16-1 ニュー新橋ビル509  
TEL.03-5251-5478 FAX.03-5251-5045  
http://www.ohno-law.com/  
【医療URL】http://www.iryuu-soudan.com/

代表弁護士

フリーアナウンサー(元フジテレビ)

対談 大野 弘明 × 長谷川 豊



# 法人・個人から医療関係まで安心かつ高品質なリーガル・サービスを提供

**長谷川** 本日は東京・新橋にありま  
すリヴラ総合法律事務所さんを訪ね  
ています。早速ですが、開設に至った  
経緯からお聞かせ願えますか。

**大野** 私自身、司法試験に合格した  
のは平成十四年で、その後は個人事  
務所で研鑽を積んだり証券会社の社  
内弁護士などを務めていましたが、  
「いずれ独立し、一人の弁護士として  
自分の思い描く仕事をしたい」とい  
う考えは常に持っていました。当事  
務所を引き継いだのは平成二十五年  
八月のこと、前任者がお亡くなり  
になったのがきっかけです。

**長谷川** そうしますと約半年が経過  
したことになりますが、ここまで順  
調にこられましたか。

**大野** 責任ははるかに重くなりました  
が、すべて自分の判断で仕事を進  
めることができるので大きなやり甲  
斐を感じています。

**長谷川** 実は私も昨年四月から  
フリーアナウンサーとして再ス  
タートを切ったのですが、大変  
なこと多い中、それにも増し  
て日々意欲的に仕事ができるよ  
うになりました。ところで、事務  
所で働いていらっしゃるスタッ  
フは何名おられますか。

**大野** 弁護士は私一人ですが、  
様々な補助をしてくれるスタッ  
フが十名おります。お陰様で、独  
立したのを知って以前お世話になっ  
たことのあるクライアント様からお  
声を掛けて頂いたり、何年ぶりに  
連絡を下さるお客様もあって、忙し  
い毎日を過ごさせて頂いています。

**長谷川** 代表のお人柄と誠実な仕事  
ぶりがクライアントを呼び寄せるの  
でしょうか。ところで、取り扱う相談  
には何か特徴がありますか。

**大野** 個人の相続問題なども請けま  
すが、もともと企業法務や会社のM  
& Aなどを得意としていますので、  
基本的に法人関係が主流です。

**長谷川** 医療関係の法律相談もされ  
ているそうですね。

**大野** はい。以前、医療機関のM&A  
を持ち掛けられ、会社とは違う仕組  
みはかなり戸惑いながらも猛勉強を  
繰り返し、いくつかの問題を解決す  
るうちにシステムにも精通すること  
ができました。

**長谷川** 病院は医療事故などかなり  
難しい案件もあると思いますが。

**大野** 日常的な問題では患者さんか  
らの苦情対応などもございますし、  
医療業務では治療費の不払いなどの  
問題も多数出てきます。また、何か問  
題が発生した時のために普段どのよ  
うにカルテを管理すればよいかなど  
といった事務処理まで、その範囲は  
本当に広く細かく、かつ複雑ですね。  
抜け落ちていない部分がないか気を抜  
くことなく調べ続けなければなりま  
せんので、本当に神経を遣います。

**長谷川** つまり病院側の弁護士活動  
ということですね。

**大野** はい。独立前から「経営とはど  
ういうものか」を少しずつ勉強して  
いましたが、「何でもできるのは何も  
できないことと同じ」と、何か柱とな  
る分野を持つと考えました。それ  
が病院や医療従事者側の立場に立つ  
た弁護士業務でして、患者側はあつ  
ても、病院側の弁護を大々的に謳っ  
ている弁護士事務所は本当に少ない  
のが実情なのです。

**長谷川** なるほど。最近では病院の立  
場も弱くなっているようですので、  
そういう意味ではやはり甲斐も大きい  
でしょう。ところで、今までで一番印  
象に残っている弁護はありますか。

**大野** 企業関係ではありませんが、  
初めて刑事事件の国選弁護士を務め

た時ですね。弁護士になってまだ数  
カ月の頃だったのですが、どう進めて  
いけばよいか分からずじまいで、最  
後まで納得のいく仕事ができませ  
んでした。すべてが終わった時、「思っ  
ていることを何でも話して下さい」とお  
願いしたところ、「経験がないのは分  
かってはいたけれど、一生懸命に誠意を  
尽くしてくれたので何も言うことは  
ありません。ありがとうございま  
し」と言ってくれたことが忘れられ  
ません。今なお一件一件どうすれば最  
良かを考え、答えの出ないまま必死に  
なってベストを尽くしていますが、頭  
の隅では「もっと良い仕事ができるの  
では…」と常に追求し続けています。

**長谷川** 仕事に対するその実直な姿  
勢こそが、弁護士として何より大切  
なことなのでしょうね。

**大野** 私もそう思います。ですから、  
今後どんなに大きな仕事をやり遂げ  
たとしても、常に上を目指す姿勢だ  
けは忘れないでおこうと肝に銘じて  
います。それが弁護士という仕事を  
やる上での私の信念ですね。今後の  
展開としては、大きな仕事に対して  
複数の弁護士で対応できよう人材を  
増やしたいです。

**長谷川** 何事も誠意を持って対応し  
てくれるだけに、クライアント側も  
確固たる信頼関係を築けますよね。  
末永いご活躍をお祈りしています。